学校番号	1016

令和８年度　農業科

教科	農業	科目	総合実習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「農業と環境」　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

農業科目で学んだことを総合的な視点で見つめなおし、実験や実習を通して技術として習得します。今までで学んだことを基に、自ら発見し、分析し、解決する力を身につけていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
農業の各分野に関するさらなる実習、学習を通じて、農業経営に関する総合的な技術を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
農業の各分野の諸課題について改善を図るための方法について考え、発表する力をつける。
【学びに向かう力、人間性等】
農業経営に関する諸課題について深く理解し、自ら解決する態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	野菜の生産と栽培管理・食品加工などについて、生産と技術に関する基礎的な知識を身につけ、野菜生産の特性と栽培のための環境や技術の重要性を理解している。	野菜の生産と栽培管理・食品加工などについて諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、課題を適切に判断すると共に、科学的に捉えて合理的に解決し表現する創造的な能力を身につけている。	校外実習地への移動を速やかに行い、すぐに実習を始めることができるよう努めている。 栽培実習において課題を見つけた時、より良い方法で実習を行なおうとする態度。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	野菜の種類と生産	春撒き野菜の生産特性と栽培技術 ①　播種　育苗 ②　移植・栽培管理 ③　栽培管理 収穫・販売・利用	a:　春夏野菜の生育特性と栽培について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:　春撒き野菜の生育特性と栽培について課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる c:　春夏野菜の生育特性と栽培について、基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。	小テスト	レポート	座学や実習の態度観察

	野菜の加工	夏野菜を利用した加工	a: 夏野菜の加工について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b: 夏野菜の加工について課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: 夏野菜の加工について課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。	小テスト	レポート	座学や実習の態度観察
2	野菜の種類と生産	秋撒き野菜の生産特性と栽培技術 ① 播種　育苗 ② 移植・栽培管理 ③ 栽培管理 収穫・販売・利用	a:秋まき野菜の栽培について、基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 b:夏野菜との栽培方法、特性の違いや秋冬野菜の課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:有機栽培や管理について課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。	小テスト	レポート	座学や実習の態度観察
3	野菜の加工	冬野菜を利用した加工	a: 冬野菜の加工について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b: 冬野菜の加工について課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: 冬野菜の加工について課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。	小テスト	レポート	座学や実習の態度観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度